

**沿革**  
 明治五年、川東上、川東下、川内原小学校として設立され、昭和二十二年、川東小学校となった。郷土の偉人、矢延平六と西島八兵衛がそれぞれ築いた新池、龍満池に囲まれた自然豊かな学校である。継承と改善を大切にしながら、子ども中心の教育課程を展開し、学校教育目標に迫っている。

# 好きです!わたしたちの校区! 川東小学校の白まん

校名	高松市立川東小学校
住所	〒761-1706 高松市香川町川東上1865番地8
学級数	15学級 児童数 300名
校長	大熊裕樹
TEL	(087) 879-2012
FAX	(087) 879-0556



金丸座での歌舞伎上演

**豊かな人間性**  
 私たちは、生活科や総合的な学習の時間を中心に毎日の授業を生活やその他の教科学習と関連付けながら学習しています。生活科や総合的な学習の時間を中心にする中で、学校で勉強することが生活や他教科とつながり、勉強したことが役立ち、楽しくなります。

**伝統と創造の川東小学校**  
 よいものを受け継ぎながら新たなものを生み出す  
 川東小学校は、豊かな人間性、確かな学力、たくましい健やかな体を目標に、学校の活動が計画されています。川東小学校が伝統的に継承してきた活動を大切にしながら、学校がよりよくなるように、新しく創造してきた活動を紹介します。

## 夢づくり人づくり新聞

第136号

**確かな学力**  
 川東小学校では、どの授業も対話を大切にしています。



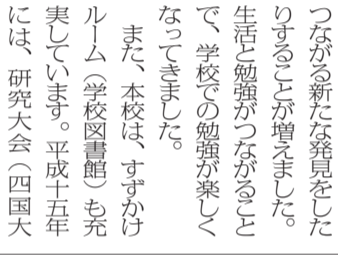
東谷学習でのうどんづくり

川東小学校の生活科や総合的な学習の時間は、地域の特色を生かした体験的な学習を展開しています。例えば、五年生は、地域の伝統「農村歌舞伎」を核とした学習を行っています。東谷地区では、江戸時代から歌舞伎が開演されています。東谷の歌舞伎小屋では、今でも毎年盛大に歌舞伎公演が開かれ、五年生も上演します。また、敬老会や文化祭、年によっては金丸座でも歌舞伎を上演します。年間を通して地域の講師の方に指導を受け、練習を重ねます。歌舞伎を通して、自分の課題を解決する力や、地域を誇りに思う気持ちが高まってきました。



継承されてきた白浪五人男

**たくましい 健やかな体**  
 川東小学校では、毎年十二月に持久走記録会が行われます。距離は、一年生は四五〇m、二・三年生は七二五m、そして、四・五・六年生は一〇〇〇mです。全員が順位カードや記録証が配られます。さらに、六位以内に入賞した人や、タイムの伸び率が最も高かった人には賞状が授与されます。一か月前から体



対話を通して学ぶ授業

また、どの授業も、授業の中で終わるのではなく、勉強したことが生活につながるものが多く、家に帰ってお家の人と学校で勉強したことを話したり、登下校中に、授業で学んだことについて新たな発見をしたことが増えました。また、本校は、すぐけルーム(学校図書館)も充実しています。平成十五年には、研究大会(四国大会)が開催され、効果的な図書館教育の在り方を発信してきました。

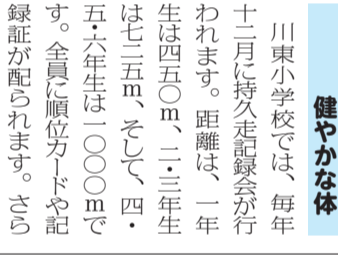
えは、五年生は、地域の伝統「農村歌舞伎」を核とした学習を行っています。東谷地区では、江戸時代から歌舞伎が開演されています。東谷の歌舞伎小屋では、今でも毎年盛大に歌舞伎公演が開かれ、五年生も上演します。また、敬老会や文化祭、年によっては金丸座でも歌舞伎を上演します。年間を通して地域の講師の方に指導を受け、練習を重ねます。歌舞伎を通して、自分の課題を解決する力や、地域を誇りに思う気持ちが高まってきました。

まず、勉強するための問いをみんなで立てます。その後、問いに対する自分たちの予想をみんなで交流します。予想の交流は、みんなのいろいろな考えが聞けてとても盛り上がりです。問いに対する答えを出す時間では、それぞれがそれぞれが持っている自分の答えをみんなで交流し、対話をします。この答えを探る対話の授業が一番白熱します。自分の考えをしっかりと主張し議論し合い、学級の全員が納得する答えを導き出す授業に面白さを感じます。

**発行者**  
 公益社団法人 香川県教育会 会長 松平頼昌  
 〒761-0000 高松市西宝町二丁目六番四〇号  
 香川県教育会館内  
 電話・FAX (087) 834-1055  
 URL <http://kagawawasakurane.jp>  
 印刷所 株式会社太陽社

**発行者のねがい**  
 学校や地域の良さを県下の友達に発信し、郷土香川で学ぶ喜びを分かち合おう。  
 学校や地域の良さを自覚し、郷土香川を大切にすることを忘れず、世界に羽ばたこう。

**本気で遊ぶ子どもと先生方**  
 本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。

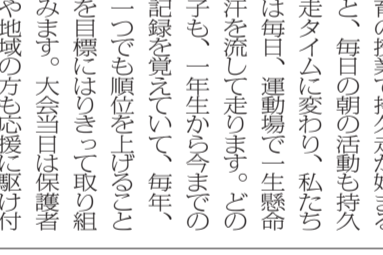


本気で遊ぶ子どもと先生方

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。

育の授業で持久走が始まると、毎日の朝の活動も持久走タイムに変わります。私たちが毎日、運動場で一生懸命汗を流して走ります。どの子も、一年生から今までの記録を覚えていて、毎年一つでも順位を上げることが目標にはりきって取り組めます。大会当日は保護者や地域の方も応援に駆け付け、会場は大いに盛り上がりです。最後まで走り切った子どもたちは、お互いのがんばりを認め合い、清々しい表情をしています。



アスリートクラブで汗を流す

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。



必死で挑戦する持久走記録会

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。

最後に、たくましい健やかな体づくりで欠かすことができないのが「休み時間」です。午前中の十五分休みと昼の二十五分休みには、たくさんの子が運動場に出て、ドッジボールやおにごっこをします。子どもたちも交じって本気で汗を流しているのが先生方も大喜びです。今日も、休み時間に元気な声が飛び交っています。休み時間の運動で気持ちのよい汗を流しています。

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。



本気で遊ぶ子どもと先生方

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。

また、本校には、「放課後アスリートクラブ」があります。夏は水泳、その他の季節は陸上競技の練習で、基本的に一年を通して行います。

**ウオチング!**  
**歴史と自然の町**  
**龍満池と新池**  
 川東小学校の近くには、龍満池と新池という二つのため池があります。新池は、矢延平六さんが造ったため池です。本校の校歌には、次のような一節があります。「水をたたえて新池のひろき心をそのままに。新池の姿は昔から私たちの手本です。毎年、稲穂が実るころ、「天下の奇祭・ひょうげまつり」が開かれ、子どもたちも大勢参加します。また、小学校の隣にある龍満池は西島八兵衛さんが造ったため池です。明治初年に、長さ百五十mの川東八幡宮の御旅所が池の中に設けられ、昭和四十九年には、池の一部を埋め立て小学校・町庁舎を造ってくださった郷土の偉人です。二つの池は、地域の人々に大切にされてきた郷土の宝です。これからも大切に守り続けていきたいです。

(現香川総合センター・農村環境改善センターが建設されました。えん堤・御旅所の桜並木は名所であり、「新讀岐百景」に指定されるなど、龍桜公園として地域の人々に愛され親しまれています。私たちが、よく校外学習などで散歩にだけ、四季折々の風景や魅力を楽しんだり、生活科や総合的な学習の時間等で、環境を守ることや水の大切さを学んだりしています。また、毎年十月には、全校生約三百人が縦割り班に分かれ、地域の人と協力して「クリーン作戦」を展開しています。平六さんも八兵衛さんも香川県に九十以上のため池を造ってくれた郷土の偉人です。二つの池は、地域の人々に大切にされてきた郷土の宝です。これからも大切に守り続けていきたいです。

**ズームイン!**  
**培其根**  
 本校の体育館に入るとすぐに目に飛び込む「培其根」の文字。「ばいこん」と読みます。この言葉は、中国の哲学者である朱子が編纂した「小学」の序文の一節「建学立師、以培其根、以達其志」に基づきます。意味は、自立し、豊かな人生を送るためには、根をしっかりと育てる必要があるということです。教育者である東井義雄さんも、学校だより「培其根」の中で、「見えにくいところがほんものにならないと、見えるところもほんものにならない」「根が枯れては花が咲かない」と語っています。川東小学校の先生方も根に関する話をよくしてくれます。目に見えるところだけでなく、目に見えない心を育てることの大切さを日常の学校生活の中で何度も教えてくれています。体育館の「培其根」の字を見るたびに、私たちは、自分の根っこを再確認しています。「あいさつ、返事、くつろぎをしっかりと」「友達を大切に」「優しい気持ちを大切に」「命を大切に」「困っている人を助ける」「一人に迷惑をかけるな」など、小学校生活で学んできた生き方の基本となる根っこをこれからも大切にしていきたいと思っています。

**編集後記**  
 編集を通して、川東小学校のよさを再発見しました。このよさを私たちが受け継ぎ、さらに楽しく、みんなが成長する学校になるよう、新しいことにチャレンジし、価値ある活動を創造していきます。



体育館の「培其根」



新讀岐百景 龍満池